

学習の様子【ICT機器の活用】（6月号）



小低 わくわくグループ

【体育(直線走)】

体育の直線走では、歩行器や車いすの自走など、自らの動きでゴールにあるスイッチを目指して移動することに取り組んでいます。一人一人の動きを引き出すことを目指しています。

直線走では、ウォーカーを使用してゴールにあるスイッチまで真っすぐ、移動しました。



直線走では、ゴールにあるスイッチを目指して、手指をたくさん動かして自走で移動しました。



小高 みもぎグループ

【自立活動(朝の活動)】

朝の会では、一日の始まりを意識し、見通しをもつ活動をしています。様々な係活動を繰り返し経験することで、集団の一員としての役割意識をもつことを目指しています。

今日の予定を確認しています。予定を聞き、1つずつタイミングよくスイッチ操作をすることができました。



給食の献立を発表しています。最後の「終わりです」を聞き、スイッチ操作を終えることができました。



中学部 C1グループ

【生活単元学習(栽培学習)】

オクラの種を植えて、水やりをしたり、看板を作ったり苗の生育を観察したりしています。活動の様子をGIGA端末で撮影したり、スイッチ機器を用い、主体的に活動することを目指しています。

シャベルを手に持ち、土の香りを感じながら、サラサラと落ちていく様子を見ながら手を動かしていました。



スイッチを押すと、電動のこぎりが動くことがわかり、スイッチを押した後、モニターを見て確認しました。



高等部 C1グループ

【数学(ある・ない)】

具体物の「ある」「ない」が分かり、指を差したり、つかもうとしたりする活動から始まり、身近にあるものや人の名前を聞いて指を差せることを目指しています。

教室中に置かれた「ある箱」と「ない箱」を1箱ずつ自分たちで探している様子です。



「中身のある箱」と「中身のない箱」を振り、音を聞くことや箱の中に手を伸ばして感触で確かめることで、違いを学習しました。

